

取り違い注意: Weekly パクリタキセル療法には、胃がん用と乳がん用があります。

疾患名 : 乳がん 1クール : 7日 総クール数 : 補助治療 12クール、再発PDあるいはPS悪化まで

1. 薬剤

抗癌剤一般名	商品名	標準投与量	投与日	用量規制毒性
パクリタキセル	パクリタキセル「サンド」	80 mg/m ²	Day1	骨髄抑制(好中球減少、白血球減少など)、過敏症、末梢神経障害、血圧低下

2. レジメン

投与日	Rp	ルート	投与時間	使用薬剤名	標準投与量	備考
Day1	1	点滴静注 (本管)	30分	ファモチジン(20mg)	1A	レスタミンコーワ錠 5錠 内服
				デカドロン(3.3 mg/1mL)	2A	
				生食 50mL		
Day1	2	点滴静注 (本管)	30分	生食 50mL		
Day1	3	点滴静注 (本管)	60分	パクリタキセル「サンド」 生食液 250mL	80 mg/m ²	専用の輸液セットを使用

3. 初回投与基準

- (1) PS規定: PS 0、1、2
- (2) 白血球 $\geq 3000/\mu\text{L}$ 、好中球数 $\geq 1500/\mu\text{L}$ 、血小板数 ≥ 7.5 万、ヘモグロビン $\geq 9.0\text{g/dL}$
- (3) 発熱、CRP上昇あるいは白血球増加($\geq 12000/\mu\text{L}$)等の感染兆候なし
- (4) 総ビリルビン $\leq 1.5\text{mg/dL}$ 、AST、ALT $\leq 2 \times$ 施設の正常値上限
- (5) クレアチニン $\leq 1.5\text{mg/dL}$ 、BUN $\leq 25\text{mg/dL}$
- (6) 心電図正常(心疾患、重篤な不整脈がない)

4. 次クール開始基準 (2クール目以降、投与前日又は当日に下記条件を満たさない場合は延期する。下記以外は初回投与基準に準じる。)

- (1) 白血球 $\geq 2000/\mu\text{L}$ 、好中球数 $\geq 1000/\mu\text{L}$
- (2) 発熱、CRP上昇あるいは白血球増加($\geq 12000/\mu\text{L}$)等の感染兆候なし
- (3) 総ビリルビン $\leq 1.5\text{mg/dL}$ 、AST、ALT $\leq 2 \times$ 施設の正常値上限
- (4) クレアチニン $\leq 1.5\text{mg/dL}$ 、BUN $\leq 25\text{mg/dL}$
- (5) 心疾患、重篤な不整脈がない

5. 減量・中止基準 (前クール投与後に下記のいずれかに該当した場合は減量する。)

種類	最悪時の程度	次回投与量
好中球数 (白血球数)	500/ μL 未満 (1000/ μL 未満)	パクリタキセル 60 mg/m ² に減量、 さらなる減量はせずに中止
血小板	5万/ μL 未満	
非血液毒性	Grade3 以上	